



しののめ

平成29年6月19日発行



「東中生の姿に感動」



校長
川本 幸則

梅雨の時期とは思えない好天の日が続いています。湿度も高くなり、六月にしては過ごしやすい気候で、生徒たちは学習に、部活動に勤しんでいます。

五月の末から二年生の林間学校、三年生の修学旅行と続けて宿泊活動があり、学校外での生徒の様子を見ることができました。

これらの行事の中で、うれしかったことがいくつもあり、その一つに「あいさつ」があります。特に、三年生の様子には感心しました。バスの乗り降りの際に、運転手さんやガイドさんへのあいさつは、明るく丁寧で気持ちの良いものでした。班ごとに散策活動している「ならまち」では、遠くから「こんにちは」という元気の良い声が聞こえてきて、声の方をみると東中生の姿がありました。

二年生の林間学校では、成長を感じることができうれしく思いました。その一つに、ハイキングで訪れた千代田湖畔の過ごし方があります。

当たり前のことかもしれませんのが、周りの様子をとらえ、適切に判断し行動できたということです。一年生の校外学習では学校へ帰ってきたときの、担任の先生方のうれしそうな顔が印象的でした。リトルワールドでの班別活動が上手くできたことからの笑顔です。室長会を中心によく頑張ったと思います。



ります。湖畔でキャンプを楽しんでみえた方に迷惑をかけずに過ごしていました。周りへの「気遣い」ができていたのです。



1年校外学習(リトルワールド)



2年林間学校(高遠)火の舞



3年修学旅行(奈良・和歌山・大阪)

このお便りは、生徒のみなさんと保護者の方々に向けて発行しています。

